

令和6年度(2024年度)の飯山市の防災 行政の取り組みについて（報告）

令和7年(2025年)1月31日 飯山市防災会議

1 令和6年能登半島地震に関する対応

(1) 飯山市災害対策支援本部の設置

(2) 職員派遣等支援の状況

2 災害等に関する警戒

(1) 野々海川土砂崩落（西大滝）

3 防災等訓練内容の再編

全体説明

(1) 飯山市防災訓練

(2) 飯山市災害対策本部図上訓練

(3) 飯山市消防団フェスタ

(4) 職員向け地震対応一斉行動訓練

4 避難所の環境改善

(1) 福祉避難所の指定

(2) T K B（トイレ、キッチン、ベッド）の整備

1 令和6年能登半島地震に関する対応

(1) 飯山市災害対策支援本部の設置

令和6年1月1日に発生した能登半島地震における被災地及び被災者の支援を目的とし、飯山市災害対策支援本部を令和6年1月12日設置し、物資の支援、職員の派遣を実施

(2) 職員派遣等支援の状況

実施期間：令和6年（2024年）1月4日～5月12日

支援先：石川県（輪島市、七尾市、羽咋市、津幡町）

支援内容：避難所支援、下水道調査、給水支援、家屋調査・罹災証明発行支援、物資支援（保存食、携帯トイレ等）

派遣実績：令和5年度（2023年度）24名、延べ118日（人）

令和6年度（2024年度）5名、延べ32日（人）

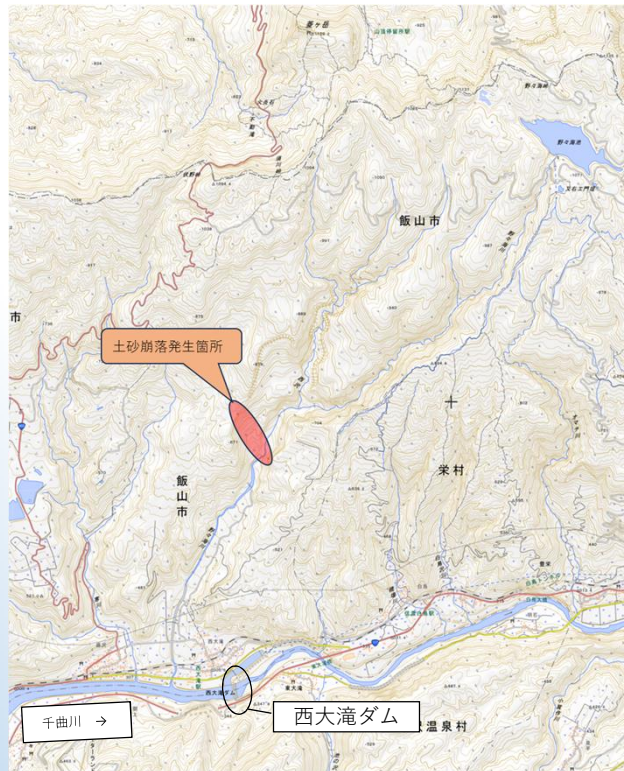
○被災地支援の状況



2 災害等に関する警戒

(1) 野々海川土砂崩落（西大滝）

令和6年（2024年）4月15日、西大滝区長より野々海川上部で大規模な土砂崩落が発生したとの報告を受け、同日17：50分に飯山市警戒本部を設置し対応に当たった



土砂崩落箇所地図



土砂崩落箇所下部から



土砂崩落箇所上部から

土砂崩落の規模

①推定崩落土砂

面積：1.9ha

土量：57,490m³

②山腹推定残留土砂

面積：4.1ha

土量：34,872m³

○会議等の開催

- 4月16日（火） 13：00 警戒本部会議（第1回）
4月19日（金） 18：00 西大滝区住民説明会
（北信地域振興局、北信建設事務所、飯山市）
4月23日（火） 8：35 警戒本部会議（第2回）
5月13日（月） 9：15 庁議（大雨情報による対応方針の協議）
5月14日（火） 13：00 警戒本部会議（第3回）
5月14日（火） 18：00 西大滝区評議委員会説明会
5月27日（月） 17：30 前線及び台風1号による対応方針協議
7月8日（月） 9：00 警戒本部会議（第4回）
7月12日（金） 18：30 西大滝区住民説明会

※令和7年春の雪解け後、再調査し警戒解除を判断

○避難所の開設

- 4月15日（月）～22日（月）まで終日、岡山地区活性化センターを自主避難所として開設（避難者なし）【4月23日（火）以降、一旦閉所】
5月28日（火）前線及び台風1号により自主避難所開設（避難者なし）
7月12日（金）自主避難所体制の解除

○被災状況

人的被害、家屋等の被害、道路等被害、農業施設、農作物等被害
公共施設の被害 なし

○対応状況

【北信地域振興局（林務課）】

- ・ 4/22～現地測量調査、調査結果により今後の応急、復旧方法を検討
- ・ 5/1 現地測量調査の速報を市担当課へ説明
- ・ 7/2 流出土砂解析結果を市担当へ説明

【北信建設事務所（整備課）】

- ・ 4/16～警報センサー、赤色灯、サイレンの設置
- ・ 4/26～監視カメラ設置
- ・ 緊急時の関係機関連絡体制の整備
- ・ 6/3 警戒サイレン試験の実施

【飯山市】

- ・ 4/15～26 ドローンによる現地調査（天候に応じて適時実施）
- ・ 5/2 現地測量調査結果の速報を区長他へ説明
- ・ 5/26 飯山市水防訓練に併せ西大湊区民避難ルート確認（6名参加）

3 防災等訓練内容の再編

例年実施していた総合防災訓練の内容を再編成し、①飯山市防災訓練、②飯山市災害対策本部図上訓練、③飯山市消防団フェスタとして実施

R5（2023年）飯山市総合防災訓練（瑞穂地区）8/27	
訓練名（担当団体）	訓練場所
緊急地震速報（市）	
地震対応一斉行動訓練（シェイクアウト）	
非常事態告知 防災無線緊急放送（岳北消防本部・市）	
避難訓練（区・住民・消防団）	一時避難場所
安否確認・避難者名簿作成・受付訓練（区・住民・市）	一時避難場所
出火通報訓練	小学校
火災出動防衛訓練（岳北消防・消防団）	小学校周辺
第1回災害対策本部会議（市）	市役所31号会議室
現地災害対策本部設置訓練（市）	活性化センター
協定に基づく応援要請（市）	市役所内
被害情報収集・伝達訓練（市）	市役所・被災箇所
非常線設置訓練（警察・安協・消防団）	小学校周辺
避難指示の発令（市）	
避難訓練（区・住民）	指定緊急避難場所
避難所開設訓練①（建築士会・市）	指定避難所
福祉避難所開設訓練（市・市社協）	湯の入荘
消防水利確保訓練（市・協定団体）	小学校グランド
第2回災害対策本部会議（市及び防災関係機関）	小学校内
避難所開設訓練②（市・住民）	小学校体育館
煙中体験訓練（住民・岳北）	小学校グランド
P R ブース設置（防災用品、防災情報等）	小学校グランド
電源供給訓練（協定団体）	小学校グランド
仮設通信網設置訓練/ドローン現地調査訓練（市・協定団体）	小学校グランド
飲料水確保訓練（住民・市）	小学校グランド
仮救護所設置訓練（市）	小学校グランド
応急危険度判定訓練（建築士会・市）	小学校体育館
消火器取扱訓練（住民・消防団）	小学校グランド
緊急物資輸送訓練（市・協定団体）	物資輸送拠点・小学校グランド
倒壊家屋救助訓練（住民・岳北消防・消防団）	小学校グランド
集団救急・救護訓練（病院・岳北消防・消防団・奉仕団・住民）	小学校グランド
被災建物の立ち入り規制訓練（建築士会・市）	小学校グランド
ボランティアセンター開設訓練（市社協）	小学校グランド

(1)飯山市防災訓練
地域住民の避難行動、行政と地域住民の協働による避難所の設営・運営訓練等

(2)飯山市災害対策本部図上訓練
災害対策本部の対応を確認
状況付与によるロールプレイ方式の訓練

(3)飯山市消防団フェスタ
消火器の取扱い、煙中体験などの体験訓練を盛り込み、消防団活動への理解と市民意識の高揚を目的に実施

(1) 飯山市防災訓練 (令和6年(2024年)9月29日)

柳原地区(泉台小学校)を会場に行政と地域住民の協働による避難所
設営・運営に重点を置いた訓練を実施



(2) 飯山市災害対策本部図上訓練（令和6年（2024年）11月17日）

実際の災害を想定した災害対策本部の設置・運営に関する図上訓練を今年度初めて実施。付与された状況に応じて各対策班ごとの対応などを検討・決定・報告する訓練を実施。



(3) 飯山市消防団フェスタ (令和6年(2024年)11月3日)

市民の防災に触れ合う機会を提供し、消防団活動への理解・市民の防災意識の高揚を図ると共に、消防団への理解と加入促進等を図るため、長野県の「地域発 元気づくり支援金」の支援を受けながら今年度初めて開催。自衛隊、岳北消防本部、協定締結団体の皆様にご協力いただき、親子連れを中心に多くの市民で賑わった。



消火器取扱い体験



ポンプ車放水体験



自衛隊PRブース



消防機材使用体験



地震体験車



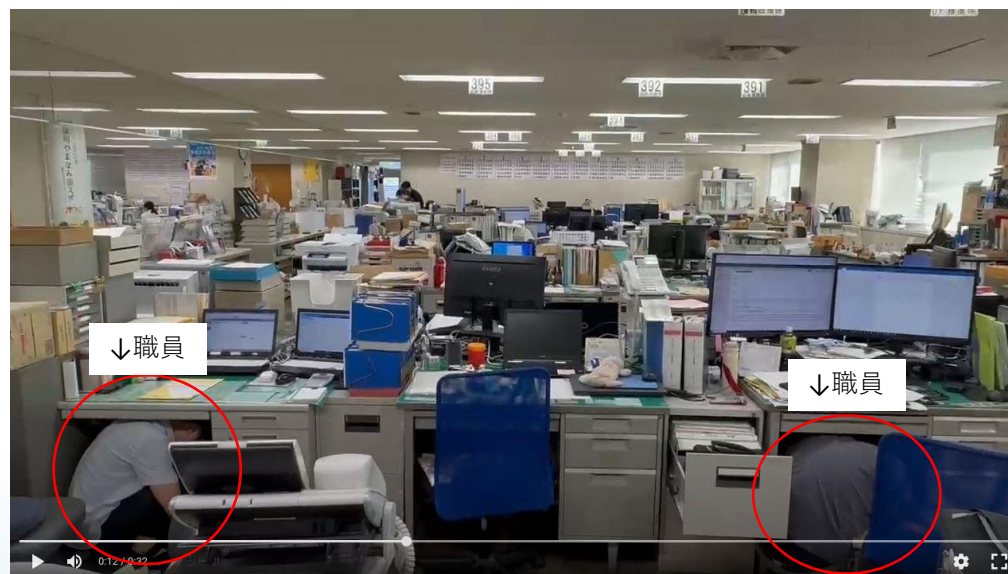
アルクマと記念撮影

(4) 職員向け地震対応一斉行動訓練

地震発生時の安全確保行動の重要性を理解し、いざという時にすばやく反応できるよう、地震対応一斉行動訓練（シェイクアウト訓練）を毎月実施し、職員への定着を図っている。



提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議



シェイクアウト訓練実施中の市役所事務室の様子

4 避難所の環境改善

(1) 福祉避難所の指定

令和6年（2024年）3月28日に医療法人みゆき会、社会福祉法人高水福祉会と福祉避難所の開設に関する協定を締結。これにより、市内の福祉避難所は13施設となりました。



○飯山市指定福祉避難所の一覧

指定福祉避難所	所在地	所有者・管理者
飯山市保健センター	飯山市大字飯山1111番地1	飯山市
老人ホームてるさと	飯山市大字照里2000番地	北信広域連合
飯山市福祉センター	飯山市大字飯山1211番地1	飯山市社会福祉協議会
デイサービス瑞穂	飯山市大字瑞穂6385番地	飯山市社会福祉協議会
ショートステイ・デイサービス外様	飯山市大字緑1051番地5	飯山市社会福祉協議会
ショートステイ・デイサービスゆきつばき	飯山市大字飯山7355番地4	飯山市社会福祉協議会
老人福祉センター「湯の入荘」及び 飯山市ケアセンター湯の入	飯山市大字瑞穂3951番地	飯山市社会福祉協議会 飯山市
介護老人保健施設みゆき	飯山市大字下木島9番地	医療法人みゆき会
ショートステイみゆき	飯山市大字下木島9番地	医療法人みゆき会
常岩の里ながみね	飯山市大字常盤100番地	社会福祉法人高水福祉会
地域活動支援センター雁木ぶらざ	飯山市南町19-8番地	社会福祉法人高水福祉会
ふっくら工房ふるさと	飯山市大字野坂田321-1番地	社会福祉法人高水福祉会
Mハイツ	飯山市大字飯山1638番地6	社会福祉法人高水福祉会

今後、各施設にご協力いただきながら、福祉避難所の開設訓練、開設時に必要となる物資の備蓄等を進めていく予定です。

(2) T K B（トイレ、キッチン、ベッド）の整備

能登半島地震における避難所の生活環境の実情を踏まえ、国の防災基本計画においても避難所の生活環境の改善について修正が行われた。また、内閣府からも「避難生活における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」等の改定が行われ、トイレ等の衛生的な環境の維持、寝床の改善として避難所開設当初からのパーティション、簡易ベッドの設置を行うことなどが示されました。



国の補正予算において、新しい地方経済・生活環境創生交付金地域防災緊急整備型が創設され、避難所の生活環境の改善や住民の防災意識の向上について支援する。

飯山市の取組

国の交付金を活用し、「飯山市災害備蓄計画（洪水編）【R5(2023)年度～R9（2027）年度】で整備を計画していた備蓄品の内、交付金対象となるものについて計画を前倒し、令和7年度にて整備を行うため、国への事前の相談や県とも調整しながら交付金の申請を進めている

【交付金対象物品の例】



組立式トイレ
(ユニバーサルタイプ)



簡易ベッド



ガス発電機



テント式パーティション



LED投光器(充電式)